別紙様式３

学校運営協議会　会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第８条第１項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

１　会 議 名　　東濃特別支援学校　学校運営協議会　（第２回）

２　開催日時　　令和８年　１０月２７日（火）９:００～１２：００

３　開催場所　　東濃特別支援学校　校長室
開催にあたり、委員による授業参観を実施した

４　参 加 者

会　　長	古田　秀人	中部大学　現代教育学部　特任教授　（欠席）
副 会 長	原田　美津留	ＮＰＯ法人　曖　理事長
委　　員	安藤　成義	河合地区自治会　（副区長）
	安藤　久	土岐織部ライオンズクラブ第一副会長
	渡邉　由香里	株式会社　バロー　人事採用部
	吉川　佳江	本校ＰＴＡ会長
学 校 側	下野　誠司	校長
	井戸　勇心	事務部長
	三尾　葉子	教頭
	吉野　和博	教頭
	佐藤　綾子	小学部主事
	大宮　薫	中学部主事
	兼松　美穂	高等部主事
	池田　祐一	教務主任

５　会議の概要（協議事項）

（１）当校の課題について＜吉野教頭＞

・「働き方改革」「教育の質の向上」「教育環境の現状と課題」

意見１　お話を聞いて、生徒数や建物に課題があることを知った。

意見２　働き方改革で示されたことは、現在も守られているか。

回答２：水曜日に加え、８の日ノー残業デイは１８時退勤である。授業の準備で残業が必要な教員もいるが、授業の予定は決まっているので計画的に行うように伝えている。

意見３：生徒数にも関係するが、障がいのある生徒が通信制高校に通っていることもある。特別支援学校のような支援はまだないため、就職時やその後に苦労することがある。特別支援学校にあるノウハウを伝えてもらえるとよい。

意見４：ＩＣＴが急速に発展している。多治見市には、退職した教員が会計年度職員として、ＩＣＴの専任として整備や普及に当たっているが、特別支援学校にはそういう人はいるのか。

回答４：ＩＣＴに係る業務の担当者はいるが、担任と兼務している状況で、専任での配置はで

きていない。
意見５：高等特別支援学校（高等特別支援学校機能）については、魅力的である。
意見６：子どもたちの教育環境を整えることは大切。私たちの職場でも生成ＡＩを使用しているが、個人情報の管理をしっかり行いながら使っていくことが重要。

（２）高等部作業製品の販売価格審査＜兼松高等部主事＞
・新製品の現物を確認。
・価格について説明する。

（３）小学部、中学部、高等部の授業見学
意見１：児童生徒がよい表情だった。よい雰囲気だと思いながら見学した。
意見２：子どもたちの障がいの程度が一人一人違う中、それぞれが楽しそうに過ごしていた。みんなで支えていくことが大切。
意見３：のびのびと活動している姿がよかった。
意見４：子どもたちが生き生きとしていた。教室不足がどうにかならないかと感じた。
意見５：作業学習以外の授業の様子を参観できて、新鮮だった。教科の学習の中でも、個別の対応がされており、取り残されている児童生徒がいないのがよかった。

６　会議のまとめ
・高等部の新製品の価格について、審議を行い参加委員より承認を得られた。
・当校の課題の中で「教育の質の向上」に関連してＩＣＴの活用について、委員から意見をいただいた。意見を参考にしながら検討していきたい。
・「教育環境」について実際に授業の様子を見ていただくことで、狭隘化の現状について理解を深めていただくことができた。
・授業参観を通して、子どもたちが良い表情で学習活動に取り組む様子をみていただき、当校の教育について理解を深めていただくことができた。今後も一人一人の子どもの自立と社会参加に向けた取組を推進していきたい。